



俳句：千葉正憲



発行所

岩内神社社務所
岩内町字宮園41番地
電話 0135-62-0143
FAX 0135-62-2224

令和七年 年間の祭事暦

一月一日午前六時	歲旦	祭
二月一日午後一時	第九十四回還暦奉賽	祭
二月二日午前八時	安全操業大漁祈願祭	祭
二月三日午後一時	第二四回古稀祝	祭
二月四日午後一時	第五七回喜寿祝	祭
二月五日午後三時	第二八回節分	祭
二月六日午前八時半	第四一歲前厄祓	燒
二月七日午前十一時	例大越季	
二月八日午後三時	春祭	
二月九日午前八時半	夏祭	
二月十日午前十一時	天祖長年元	
二月十一日午前十時	祈福	
二月十二日午前十一時	鎮秋季	
二月十三日午前十一時	招	
二月十五日午前十一時	新季	
二月十六日午前十一時	惠比五	
二月二十六日午前十一時	(海上渡御・還御祭)	
十月二十日午前十一時	(本祭・市中渡御)	
十月三十日午前八時半	火祖靈	
十月三十一日午後一時	魂祖靈	
十一月二十三日午後三時	新嘗講	
十一月二十六日午後三時	並びに除夜祭	
十二月三十一日午後三時	大祓式	

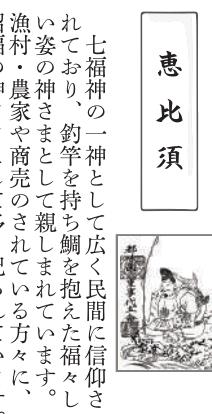
岩内神社 宮司
池田清美

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。本年は令和七年（乙巳）のとみ年であります。昨年は例大祭渡御も二日間に亘って関係者各位の奉仕により事故もなく無事終えることが出来ましたことは神社関係者並びに氏子崇敬者にあつて御礼を申し上げます。

本年は厄年会並びに節分祭も盛に斎行いたしたく思つておりますのでご協力のほど宜しくお願ひ致します。今年の例大祭にはダイドーグループによります「日本の祭り」にて岩内赤坂奴の撮影が始まり今年度にはテレビでの放映が始まると予定となります。

昨年度も氏子崇敬者各位のご奉仕、ご奉賛により一年間の各祭典行事も厳粛のうちに盛大に斎行することができましたこと厚く御礼申し上げます。

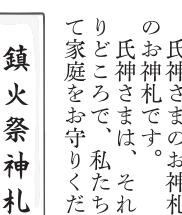


恵比須



鎮火祭神社

鎮火祭のお神札は、各家庭の火の災いを防ぐお神札です。当神社では毎年岩内大火の九月二十六日に鎮火祭を執り行いお神札に祈願をしております。台所やボイラー室等において頂き、お守りくださる神さまです。



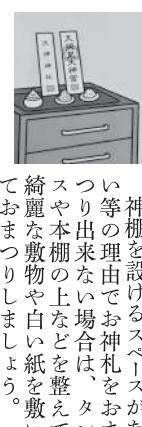
岩内神社 神札

「お伊勢さま」の名で、全国の崇敬をおつめる伊勢の神宮のお神札です。また、神宮大麻ともいわれ、八百万の神々の中心となる神さままで日本の国を守り、全てのものに恵みを与えてくださる神さまです。

天照大神宮

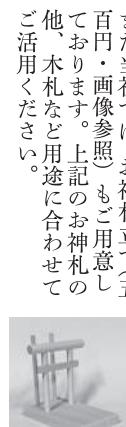
神棚のお神札は年末に新しいものに入れ替え、清々しい気持ちで新年を迎えましょう。下した今までのお神札やしめ縄等は、年明け七日の「どんど焼き」に納めましょう。

【神棚がない場合のまつり方】



神棚を設けるスペースがない等の理由でお神札をおなつり出来ない場合は、タンスや本棚の上などを整えておまつりしましょう。

簡易神棚の無料頒布について



お神札をお受けされた方に神棚を無料で頒布しております。ご希望の方は、社務所にお申し出ください。

宮形が置けない場合は、お神札のみを立ておまつりする方法もあります。おまつりする心ですから、出来るところから工夫してみましょう。

喪中時の対応

葬儀家（弔いをだした家）にあつては、神棚正面に白紙半紙を貼り、お供えやお参りは控えます。五十日が過ぎましたら半紙を取り除き、平常のおまつりを再開します。

我が家が一年の間喪中（身内にご不幸があつた年）であつても、五十日が経過してしまったら神葬（仏葬）にかかるはずの新年のお神札をお受けすることができる、新しいお神札に取り替えます。なお、五十日が過ぎていない場合は、経過後にお取り替え下さい。

お神札は年間を通して社務所において頒布しております。案内用紙（ハガキ）にご記入の上、期日迄にご返信下さい。

令和7年 厄祓・歳祝 一覧表 (下記年齢は数え年)

	前厄		本厄		後厄		歳祝		
性別	男性	24歳	平成14年生	25歳	平成13年生	26歳	平成12年生	61歳	昭和40年生
	女性	41歳	昭和60年生	42歳	昭和59年生	43歳	昭和58年生	77歳	昭和24年生
	男性	60歳	昭和41年生	61歳	昭和40年生	62歳	昭和39年生	80歳	昭和21年生
	女性	18歳	平成20年生	19歳	平成19年生	20歳	平成18年生	88歳	昭和13年生
	男性	32歳	平成6年生	33歳	平成5年生	34歳	平成4年生	90歳	昭和11年生
	女性	36歳	平成2年生	37歳	昭和64年生 ・平成元年生	38歳	昭和63年生	99歳	昭和2年生
	男性	60歳	昭和41年生	61歳	昭和40年生	62歳	昭和39年生	白寿	
	女性								

神社関係者大会



去る十月十九日第七十三回北海道神社庁後志支部神社関係者大会がグランドパーク小樽にて開催されました。

式典・議事を終え講演として「北海道における民族芸能と松前神楽の特徴」と題しまして、国立民族学博物館舟山直治先生を講師にお招きし御講演を賜りました。なお、式典では表彰状並びに感謝状の贈呈式があり当社からも左記の通り受賞されました。大会には当社からも多数の御参加を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも関係者各位の御協力をお願ひ申し上げます。

感謝状受賞者

にしざき歯科医院 院長 西崎 公一様
(株)明奉工業 代表取締役 小林 大介様

新嘗祭

十一月二十三日 斎行

新嘗祭は、天皇陛下がその年に収穫された新穀を天照大御神をはじめ全ての神様にお供えし、神の恵みに感謝する祭祀です。当社においても五穀豊穫の実りを神様にご報告するとともにご神縁に感謝致しました。その年の五穀豊穫を祈る二月の祈年祭と対になるお祭りです。

岩内神社奉賛会御入会の御案内

奉賛会では、町民氏子の心の拠り所である、岩内神社の維持設備を行うため、町民皆様に御協賛をお願い致しております。ぜひ多数の方に御入会を賜りたくお願い申し上げます。

年会費 一口 六千円
事務局 岩内神社社務所 電話 六二一〇一四三

奉納・奉仕

次の通り奉納・奉仕戴きました。ここに御芳名を記し、謹んで御礼申し上げます。

・奉納金奉納	にしざき歯科医院	西崎 公一様
・例大祭用大榊奉納	(有)丸善さとう様	長谷川生花店様
・例大祭用榊奉納	(株)清川電機サービス様	岩内赤坂奴保存会様
・例大祭用車輌貸出奉仕	ホンダワインディング菅原商会様	岩内神社みこし会様
・例大祭前境内清掃奉仕	上田 博美様	本間 佐俊様
・例大祭社殿及び境内片付け奉仕	新井田 俊明様	佐々木 須憲浩様
・草刈機一台奉納	太田 博美様	細川 俊明様
・掛軸 尾崎行雄(署堂)書一幅奉納	ホンダワインディング菅原商会様	高橋 勝利様
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	茅の輪設置奉仕	市川 雅利様
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	芋等農産物奉納	河野 利秀様
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	南瓜等農産物奉納	村田 幸雄様
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	大根・長葱等農産物奉納	大根・長葱等農産物奉納
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	お米・メロン等農産物奉納	お米・メロン等農産物奉納
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	芋等農産物奉納	芋等農産物奉納
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	茅の輪設置奉仕	茅の輪設置奉仕
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	社殿向拝風除室設置奉仕	社殿向拝風除室設置奉仕
・例大祭用音響設備一式貸与奉仕	境内管理・草刈奉仕	境内管理・草刈奉仕

～お神札・お守り・延寿せんべい等について～

授与所の日時は下記の通りとなります。初詣に是非ご参拝くださいますようお願い申し上げます。

月 日	開 所 時 間	頒 布 場 所
大晦日～元旦	午前11時～午後6時	授与所(社殿前)
1月 2日・3日	午前9時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 4日～6日	午前9時～午後5時	社務所
1月 7日	午前8時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 8日～	通常通り	社務所

祭事案内

大祓式並びに除夜祭
十二月三十一日 午後三時より

大祓式により身も心も正常にし新年を迎えるために半年の間に知らず知らずの罪穢れを形代に託し川に流します。併せて今年一年の感謝を御神前に報告申し上げます。

氏子の皆様のご参列をお待ち申し上げます。※大祓式は毎年「半年に一度」左記の通り斎行されます。

六月三十日午後三時より「夏越の大祓」
[十二月三十一日午後三時より「年越の大祓」]

懷妊を報告し母子の無事と安産を祈願します。懷妊五ヶ月目の「戌の日」に岩田帶を締め赤ちゃんの健やかな発育を願い、犬が安産であり丈夫な子を産むことあやかりたいとの願いからだと言われております。



安産祈願・戌の日暦

戌の日暦（令和七年一月～六月）

一月五日(日)	・十七日(金)	・二十九日(水)
二月十日(月)	・二十二日(土)	
三月六日(木)	・十八日(火)	・三十日(日)
四月十一日(金)	・二十三日(水)	
五月五日(月)	・十七日(土)	・二十九日(木)
六月十日(火)	・二十二日(日)	

※鏡餅は一月十一日の鏡開きにお召し上がり下さい。

鏡開きとは、お正月に神様に供えていた鏡餅を神様に感謝しながら食することで無病息災を祈願します。

どんど焼・古神札の納め方
一月七日 午前八時より

どんど焼は、正月に迎えた歳神様を御神火の煙で見送り、その年の幸せや五穀豊穣、商売繁盛、家内安全、無病息災を祈願すると共に一年間の災厄を払うことがで

きると言えられています。また、どんど焼の火は「穢れを清める」「新しい命を生み出すもの」であり縁起が良いとされています。なお、飾り終えた門松やしめ縄といった正月飾りや一年間お守りいただいた古いお神札・お守りは、粗末にならぬよう神社に納めます。当社においても、一月七日にどんど焼の神事焼納祭を斎行致します。

節分祭並びに四十一歳前厄祓祭
二月二日 午後三時より

季節の始まりを示す立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分ですが、一年の区切りの意味もある立春前の節分に、災厄を払う厄除祈祷祭が斎行されます。当社では社殿において男性数え

方々の厄除祈願祭後に「鬼は外、福は内」の掛け声と共に豆まきが行われ、一年間の無病息災・家内安全健康祈願を願います。皆様方多数のご参拝をお待ちしております。

※立春の前日が節分。令和七年は二月三日が立春のため、二月二日(日)に節分祭並びに追儺式(豆撒き)を執り行います。

祈年祭 二月十七日 午後一時より

「としごいのまつり」とも呼ばれ、これから的一年が豊かな良い年であるようになると祈るとともに、国家の安泰を祈願する重要なお祭りが行われます。収穫を感謝するお祭りである新嘗祭と対になる形で、古くから重要な祭祀とされています。

新春神棚祈祷・個人祈祷・厄祓等

新年を迎えての各家庭の神棚清祓や厄祓等、団体祈祷以外での個人祈祷も受け付けております。

※他にも多種多様な祭事がございます。

安産祈願・初宮詣・七五三詣・家内安全・健康祈願・合格祈願・交通安全・神恩感謝・結婚報告祭など。出向の祭事では、地鎮祭・上棟祭・新宅清祓など。御祈願・奉告祭などお気軽にご相談ください。



岩内神社

岩内神社ウェブサイト
《iwanai-jinja.com》
問合せ先：0135-62-0143



祝祭旗をましよう